

コンポスト中で 発酵過程の効率を高めるコツ



生ゴミ投入時のコツ

- 生ゴミの水切りをすること
- 大きな食材は小さく切って入れること



発酵促進剤(ボカシ)の量のコツ

生ごみの量が多いときは
少し多目に振りかけます。



放置する期間のコツ

冬場に室温が
大きく下がるキッチンでは
長め(15~20日)に放置します。

発酵促進剤(ボカシ)追加購入のご案内



EM菌入りの発酵促進剤(ボカシ)は、
お近くのホームセンターやネットで購入できます。

Bokashi Organko2(ボカシオルガンコ2)で、生ゴミ処理をするために必要な発酵促進剤(ボカシ)は消耗品です。初回は1kgのボカシ(米ぬか)が付属しますが、なくなり次第、追加購入していただく必要があります。一度に使う量は約20gなので1kgの場合、購入のタイミングは、**毎日使って2~3ヶ月に一度程度**です。

どのホームセンターにも大抵在庫があり、1kg/6~700円前後で購入可能です。どのメーカーのものでもOKですが、ポイントは「EM菌」入りの発酵促進剤であることです。米ぬかやトウモロコシを原料とするものが多く、どちらも対応します。

カラーバリエーション



クリームホワイト



カプチーノ



オリーブ

生ゴミ処理器(キッチンコンポスト)

Bokashi Organko 2

使い方ガイド



Cream White
クリームホワイト

品番: 19840008

Cappuccino
カプチーノ

品番: 19840000

Olive
オリーブ

品番: 19840007

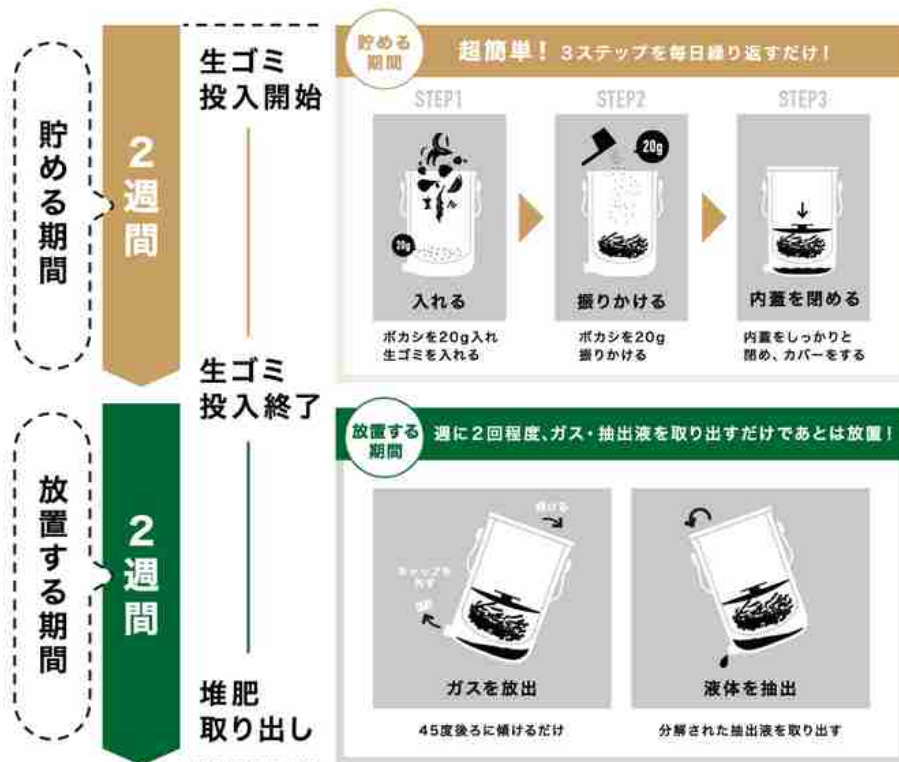
この度は「ボカシオルガンコ2」をご購入いただきまして、ありがとうございます。
正しくお使いいただくために、ご使用前には必ず付属の「説明書(冊子)」及び「使い方ガイド」をお読みください。

生ゴミが出たらリサイクル

「ボカシオルガンコ2」は、家庭生ゴミ減量化対策として生ゴミの資源化を促進し、地球環境に優しい取り組みを応援します。

*コンポスト「ボカシオルガンコ2」のご使用には、発酵促進剤(ボカシ)が必要です。
発酵促進剤(ボカシ)の追加購入方法は、最後のページに載せています。

誰でも失敗なしの使い方



✓ 抽出液は液体肥料や排水溝の浄化液に活用できます!

※液体を抽出する前に必ずガスを先に抜いてください。また抽出液はすぐに使用してください。

本体のお手入れの注意点

- ⚠ 容器洗浄には水が最適です。ニオイや汚れが気になる場合は中性洗剤をお使いください。
- ⚠ 殺菌効果の強い洗剤は使用しないでください。
- ⚠ クレンザー、硬いタワシなどは使用しないでください。

発酵された生ゴミはすべて肥料に

01 家庭菜園や畑に



種や苗を植える前

土をよく耕したあと穴を掘って【堆肥】を埋めます。その上に土を7~8cm程度かぶせます。堆肥が土になじむ期間(10日程)放置してから種や苗を植えます。

苗が育ち始めると(追肥)

畝と畝の間に穴を掘って【堆肥】を埋めて、その上に土を7~8cm程度かぶせます。

02 プランターに



土→【堆肥】→土の順にサンドイッチ状にして埋めます。

堆肥が土になじむ期間(10日程)放置してから種や苗を植えます。
※元々の土に虫がいなければ、虫は発生しません。



03 庭の木に

木と木のあいだに穴を掘って【堆肥】を埋めて、その上に土を7~8cm程度かぶせます。



04 液体肥料として

抽出液を100~200倍に薄めて、植木鉢や花壇、観葉植物、作物などの水やりに活用できます。液体肥料として与えるので、植物が元気になります。



05 消臭・浄化液として

キッチンの流し台や浴室の排水溝などに流すことで、排水管の洗浄・浄化に役立ちます。また、ニオイの緩和にも役立ちます。